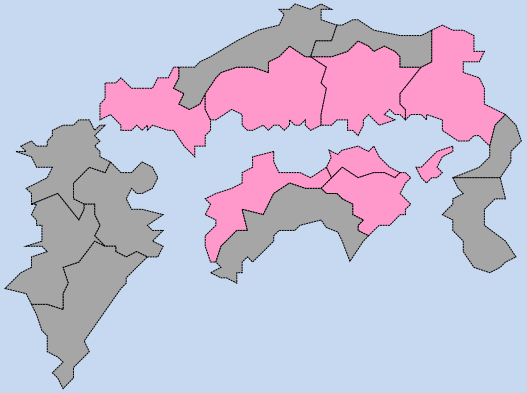
せとうち拠点地区での観光地域経営に関する連携協定［資料］

2019年7月27日（金）　11:00～12:00
大洲市役所3階第1会議室

Marketing

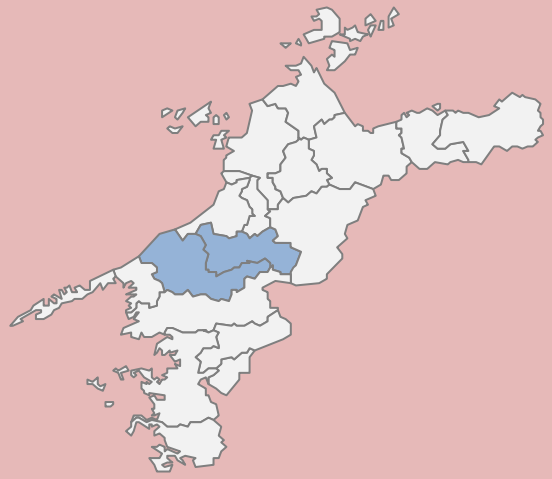
＝ 広域連携DMO

「せとうち観光推進機構」



ＳＥＴＯＵＣＨＩ

ＵＣＨＩＫＯ
ＯＺＵ



Management

＝ 地域DMO

「内子町観光協会」
「キタ・マネジメント」

1　連携協定のポイント

● **概要**

2018年7月、大洲市では一般社団法人キタ・マネジメントが設立され、2019年6月、内子町では一般社団法人内子町観光協会が設立されました。両法人は、2019年度から互いにターゲットを合わせ、地域の観光資源の開発（プロダクト開発）を行っていくこととしています。具体的には、内子町・大洲市の周辺部に残る自然や歴史文化、伝統技術など、地域の原風景にスポットを当て、インバウンド向けのプロダクト開発を計画していくこととしています。また、これらのコンテンツは、欧米豪の旅慣れた旅行者に好まれやすいとされ、該当国をターゲットに設定しています。

瀬戸内地域の観光振興を主導する一般社団法人せとうち観光推進機構は、主たるターゲットを欧米豪に設定し、海外にマーケティング（ブランディング、プロモーションを含む）を行っています。内子町と大洲市は、機構が事業促進する広域周遊ルート「せとうち・海の道」の拠点地区に選定されています。

本連携協定は、プロダクト開発を行う組織（地域DMO）とマーケティングを行う組織（広域連携DMO）が互いの役割分担のもとターゲットを合わせ戦略的な観光地域経営を推進していこうとするものです。

● **瀬戸内７県において初の試み**

今回の連携協定は、広域連携DMOと地域DMOの役割分担に基づき行うものです。このような形の連携協定は、広域周遊ルート「せとうち・海の道」を構成する瀬戸内７県において初めてのものとなります。

● **効率的・効果的なプロモーションを実現**

広域連携DMOは、瀬戸内エリアを海外にプロモーションしていく上で、地域のコンテンツを選定し「SETOUCHI」をブランティングしていきます。地域DMOは、広域連携DMOの戦略に沿った地域の選りすぐりのものを開発（プロダクト開発）していくことで、効率的かつ効果的なプロモーションが可能となります。

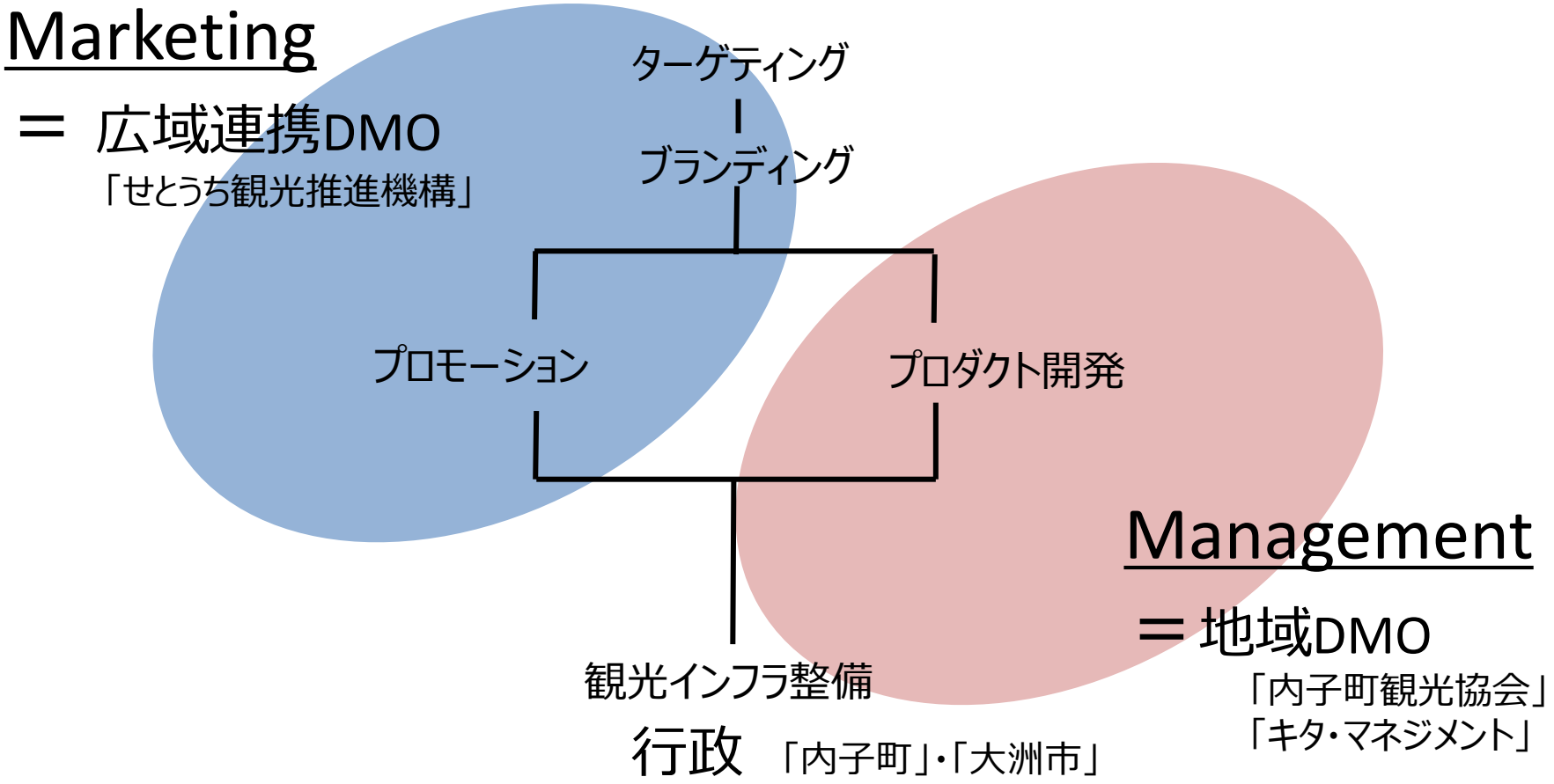
地域DMOは、できるだけ広域連携DMOのプロモーションに登載させていくことで、海外にまで情報を発信させることが可能となります。

● **今後の展望**

内子・大洲エリアは、かつて旧大洲藩領であり、一級河川「肱川（ひじかわ）」で結ばれていたことから、明治以降も木蝋、製紙、養蚕製糸業など同様の産業形態と歴史文化を持った地域です。そのような地域特性をもつ両市町が地域間連携を密にして、共通のターゲットを設定し、まちづくりに重点を置きつつ受入体制を構築していくことが観光戦略上有効となります。地域DMOが中心となり、まちづくりと絡めた観光コンテンツの造成やプロモーションなど観光連携を推進していくとともに、広域連携DMOとの連携により海外へと地域の魅力を発信してまいります。

2　DMOの役割分担

広域周遊ルート「せとうち「せとうち・海の道」の拠点である内子町及び大洲市における観光地域経営に関し、マーケティングとマネジメントの適切な役割分担のもと、各々の業務能力等を生かした連携・協力を行う。



2018Intheory資料より引用（せとうち観光推進機構提供）

3　プロモーションとプロダクト開発_１

2018Intheory資料より引用（せとうち観光推進機構提供）

4　プロモーションとプロダクト開発_２

2018Intheory資料より引用（せとうち観光推進機構提供）

5　主な連携事業等

■　内子・大洲エリア観光推進プロジェクト協議会

（一社）内子町観光協会・（一社）キタ・マネジメント・ＪＲ四国・伊予銀行・内子町・大洲市による協議会。

広域連携DMOのせとうちDMOのターゲットと合わせ、「欧米豪の旅慣れた知的旅行者」を第１ターゲットとし、その受け入れのためのコンテンツの造成、オペレーション体制を構築する。具体的には、周辺集落や農山漁村に、今なお残る地域の暮らしや文化、風土、伝統工芸、伝統芸能等にスポットを当て、日本文化の本質を探究する旅や体験の提供を主軸としたコンテンツの開発を行う。コンテンツのブランディング作業は、プロモーションを担うせとうち観光推進機構のアドバイスを受ける。内子・大洲エリアが連携して観光戦略を描き、地域に多様な観光コンテンツを創出していくことで、観光産業の確立に向け相乗効果をもたらす。

■　ブランディング・プロモーション計画作成

大洲市観光まちづくり戦略ビジョン（素案）に登載する、プロモーション・ブランディング計画の作成について、せとうち観光推進機構のアドバイスを受ける。

■　ＦＡＭトリップの受入体制構築

せとうち観光推進機構が主催するＦＡＭトリップを、内子町と大洲市が共同で受け入れる。また、せとうち観光推進機構のアドバイスを受け、質の高い受入体制を構築する。